

保留転送方法

<通話中転送>

通話中の通話を保留し、システム内の電話機(内線)や他の電話番号に転送することができます。

- 1. 通話中に CLR を押す。
- 2. ディスプレイに【保留中】と表示されていることを確認。
- 3.転送したい内線番号、または外線番号をFOMA本体の数字ボタンをダイヤルし、(🌄)を押す。
- 4.転送した相手先が通話できる状態で (4)を押す。<転送終了>

相手先が話中または、不在等で保留した通話に戻る場合は、 (CLR)を押して下さい。 外線を利用した転送は、保留した通話が内線通話に限ります。



パーク保留を利用して保留する。



< パーク保留応答 >

通話中の通話を保留し、システム内で保留して共有することができます。

- 1. 通話中に(CLR)を押す。
- 2.ディスプレイに【保留中】と表示を確認する。

4.パーク保留ボタンを設定したグループの他の内線電話機で通話できるようになります。



パーク保留された通話を解除する

通話中の通話を保留し、システム内で共有した保留通話を解除します。



パーク保留用の特番(A)	パーク保留	留番号(B)
保留時	保留ボタン	1 保留ボタン3	保留ボタン5
解除時	保留ボタン	2 保留ボタン4	保留ボタン6

FOMAN902iL内線コードレス利用の注意事項

<WLANモードでご利用時の注意事項 >

FOMA N902iLにて保留した通話を転送する場合は、ディスプレイ画面の状態を確認して操作して下さい。 転送先のFOMA N900iLがWLAN のサービスエリア外にいる時、FOMA N900iLへの転送はできません。もし、WLANサービスエリア外へ転送する場合は、ビジネスホン主装置の「圏 外転送」の設定が必要となります。 保留転送時、転送先ダイヤルの後に #をつけても即時発信となりません。 ボタンを押して発信してください。 WLANモードで利用する場合、「ドライブモード」「非通知着信拒否」「電話帳登録外着信拒否」等の「着信拒否」の設定をしないでご利用下さい。 F OMA N902iLにて、ある通話を保留した状態で別の通話を行っている状態では、通話中ハンドオーバを行わないでください。 FOMA N902iLで通 話中のメニュー操作(N902iL取扱説明書p453 VoIP通話画面の機能メニュー)については、対応しておりません。 <IP対応ビジネスホンの注意事項 >

FOMA N902iLをシステムコードレスとして利用しWLANサービスエリア外にいるときにもFOMAネットワークで転送する場合は、IPビジネスホン 主装置にて圏外転送の設定が必要となります。 FOMA N902iLでパーク保留をする場合は、IPビジネスホン主装置にパーク保留の設定する必要 があります。 上記のIP対応ビジネスホンの設定をする場合は、お買い求めいただいた販売担当者にお申し付け下さいますようよろしくお願い致しま す。 IP対応ビジネスホンのパーク保留等の設定変更をする場合は、別途工事費が必要となります。